

プログラム

開会挨拶

鳥取県知事 ひらい しんじ
平井 伸治

基調講演

「国における地域主権の議論と今後の動向」

きたがわ まさやす
早稲田大学大学院教授 北川 正恭 氏

パネルディスカッション

「住民主体の分権型社会システムの在り方」

コーディネーター

コラムニスト かつや まさひこ
勝谷 誠彦 氏

パネリスト

早稲田大学大学院教授 きたがわ まさやす
北川 正恭 氏

佐賀県知事 ふるかわ やすし
古川 康 氏

高知県知事 おざき まさなお
尾崎 正直 氏

鳥取県知事 ひらい しんじ
平井 伸治 氏

主催：鳥取県、6県知事会議、鳥取県自治会連合会

※6県知事会議

宮城県、徳島県、鳥取県、佐賀県、広島県、高知県の各県知事で構成。志を共にする若手知事が連携し、地方が直面する様々な課題について、「現場の視点」から課題解決のための制度構築を行い、国等に対して積極的に政策提言を実施。

※鳥取県自治会連合会

鳥取県内三市の自治連合会等で組織。住民自治組織の主体性を尊重しつつ、広域的な問題に対処し、住民活動の発展と住みよいまち(むら)づくりをめざす活動を実施。

登壇者プロフィール

かつや まさひこ
勝谷 誠彦 氏



早稲田大学第一文学部文芸専攻卒。1985年文藝春秋社入社。記者として活動。綾瀬女子高生コンクリート詰め殺人などの国内の事件や、フィリピン内乱、若王子事件などの国際報道を手がける。退社後、紀行家として活動。時事コラムや、写真家・作家としても活躍。現在「SPA!」の巻頭コラムを始め、雑誌に多数連載を持ち、TV番組では「スッキリ!」(日本テレビ)、「たかじんのそこまで言って委員会」(よみうりテレビ)他多数出演。「偽装国家～日本を覆う利権談合共産主義～」「偽装国家Ⅱ～底なし篇～」(扶桑社)など、著書多数。『勝谷誠彦の××な日々。』<http://katsuyamasahiko.jp/> を毎日配信中。

きたがわ まさやす
北川 正恭 氏



1967年早稲田大学第一商学部卒業。三重県議会議員、衆議院議員を経て、1995年、三重県知事当選(2期連続)。「生活者起点」を掲げ、ゼロベースで事業を評価し、改革を進める「事業評価システム」や情報公開を積極的に進め、地方分権の旗手として活動。達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言。2008年3月「地域・生活者起点で日本を洗濯(選択)する国民連合」(せんたく)を立ち上げ代表に就任(平成21年9月政権交代後、活動終了)。現在、早稲田大学大学院公共経営研究科教授、「新しい日本をつくる国民会議」(21世紀臨調)代表。

ふるかわ やすし
古川 康 氏



1982年東京大学法学部を卒業、同年自治省に入省。長野県企画課長、岡山県財政課長、自治大臣秘書官、長崎県総務部長などを歴任。2003年、マニフェストを掲げ佐賀県知事選に挑戦、同年4月、全国で一番若くして知事に就任。現在2期目。「がんばらんばさが!」をキーワードに、「くらしの豊かさを実感できる佐賀県」の実現をめざして県政に取り組む。

おざき まさなお
尾崎 正直 氏



1991年東京大学経済学部を卒業、同年大蔵省(現財務省)に入省。国税局行田税務署長、外務省在インドネシア大使館一等書記官、主計局主計官補佐、理財局計画官補佐、内閣官房副長官秘書官などを歴任。2007年、高知県知事に就任。現在1期目。美しく豊かな自然、数多くの偉人を輩出してきた歴史・風土など、高知のよさを最大限に生かしながら、活力あふれる高知をめざす。

ひらい しんじ
平井 伸治 氏



1984年東京大学法学部を卒業、同年地方自治の現場を志し、自治省に入省。自治省、兵庫県、福井県で勤務し、2001年、全国最年少で鳥取県副知事となる。その後、総務省選挙部政党助成室長、自治体国際化協会ニューヨーク事務所長を歴任。2007年鳥取県知事に就任。現在1期目。全国一人口が少ない県だからこそその鳥取県にしかできない、鳥取県にふさわしい県政「鳥取新時代」をめざし、取り組む。